

住民の願い実現へ——政治を動かす

中国地方

日本共産党 前衆院議員

大平よしのぶ

非正規

コロナ雇止めストップ 給与を支給させる

大平喜信前衆院議員は3月上旬、広島市内の私立学校から「コロナ解雇・雇止め」を言い渡された非正規の教師からの相談を受け、国が「コロナ解雇」をしないよう通達を出していることなどを紹介。広島私学教職員組合協議会とも連携し、雇止めをストップさせました。



被爆者

介護手当の活用漏れ 防止措置を実現

広島市は3月24日、居宅介護支援事業所などに、「被爆者への適切なケアマネジメントの実施について」という通達を出しました。(写真)

被爆者は「被爆者援護法」で介護手当が受けられますが、介護支援専門員(ケアマネ)がケアプランを策定する際に介護手当が考慮されない事例があることから出されたもの。

大平前衆院議員が、被爆者団体などとともに国や県、市に働きかけ実現しました。

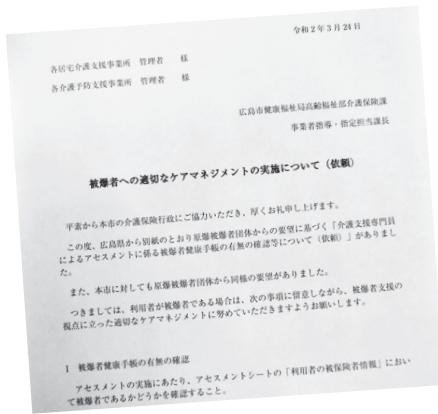
災害

災害公営住宅 入居条件で柔軟対応



広島県坂町では災害公共住宅の入居条件(家賃3カ月分の敷金、2人の保証人など)を、被災者の実態に合わせ柔軟

に対応をすることを決めました。この条件緩和は、大平前衆院議員が町議と連携し取り組んできたものです。



東 奔 西 走

野党共闘で 政治を変えよう

岡山市で合同宣伝

大平 喜信前衆院議員は3月28日、岡山市



内でおこなわれた市民団体「おかやまいっぽん」と立憲野党との合同宣伝に参加。「新型コロナウイルス感染症対策は、自粛と一体で補償を」と訴えました。

被爆建物保存を 被服支廠を調査

党国会議員団

党国会議員団が3月15日、解体が取りざたされている広島

市南区の被爆建物・旧陸軍被服支廠を調査。大平前衆院議員も参加しました。



呉製鉄所の閉鎖 計画の撤回を

日鉄本社に申し入れ

日本製鉄が2月にグループ子会社の呉製鉄所を閉鎖する方針を発表し、呉市民や関連会社・労働者に不安が広がっている問題で、大平前衆院議員は3月6日、奥田和夫呉市議、仁比聡平前参院議員らとともに、日鉄本社(東京都千代田区)を訪れ、閉鎖計画の白紙撤回を求めました。



制度解説

衆院比例代表は「日本共産党」と政党名で 候補者名では無効